

# 社協だより



「明日へつなぐ～子どもたちの未来」  
～つなげるつながる支援を目指して～



ひきこもりほっとけん事業推進委員会メンバー

※紹介は P3

# 「明日へつなぐ子どもたちの未来」

## つなげるつながる支援を目指して

少子化、核家族化の進む中で、子どもや家庭を取り巻く社会環境は大きく変化しており、その抱える問題は増加、多様化、複雑化しています。さまざまな家庭が身近な地域で、気軽に相談できる場所がますます必要になってきます。このようなしくみは一つの機関だけでまかなうことはできず、さまざまな関係機関がつながり、相談者を支えていくことが重要です。

## つながる支援のあり方について

義務教育後の関わりが難しく、卒業などの節目節目につまずき、そのままひきこもってしまう可能性があります。悩んでいる子どもたちに誰が関わっていいけるのか、どうすればつながっていただけるかなど、関係機関がつながる支援のあり方について考えていきます。



義務教育後の支援についての会

### ① つながる

「中学校は不登校で、高校に進学できなかった。再度、高校を受験しようと考え、アルバイトを探したが見つからず、今はずっと家にいる。」といったように悩んでいる子どもたちがいます。義務教育後に相談する窓口も支援もないのが現状です。

たとえば、中学校卒業時に施設や居場所の案内はできても、卒業後にその子がどう過ごしているのか、学校には調べるすべがありません。在学中から心配な生徒とつながりをつくり、関係機関が情報を共有・提供しながら連携していくことが大切になってきます。

それぞれが持っているチカラを



共有して当事者に関わっていくことができれば、切れ目のない継続した支援ができるかもしれません。そのためには、気軽に相談できる窓口をつくり、当事者や家族が必要以上に悩まずにすむよう、声を上げやすい環境を整えていくことが重要です。

ちょっとした電話やメールなどでつながり、支援が届くことで、困難からなかなか抜け出せない子どもたちの今と未来を良い方向に変えることができます。

もちろん、個人情報の問題があるので、慎重に扱っていく必要があります。





ひきこもりほっとけん事業推進委員会

## ② 居場所

相談窓口につながった後も声をかけ、傾聴し、見守っていくことが必要です。居場所などで話をするだけでも気持ちに楽になります。居場所をつくるにあたっても、まずは「人」。それからしくみをどのようにしていくか考えていきます。子どもたちにとって、靴を履いて家を出ることが第一歩で、家と同じような環境をつくることが大切です。

居場所が整ってもただ行くだけ、遊ぶだけではなく、ちょっと人の役に立つこと、作業などをゆつくりと自分のペースでやっていくことが重要です。押して引いての微妙な駆け引きが必要になります。

## ③ 周りの力

ひきこもり状態が長期化していくと、それが当たり前になってしまいます。支援をしようとしても家族が失敗したらと考えてしまい、支援自体を拒否してしまうことがあります。当事者や家族を支えていくためには、地域の力も必要です。学習支援や近所の方、民生委員・児童委員の見守りなど周りのサポートや理解が大切になります。

また、親の会など情報共有・交換できる場所があれば、家族の孤立感や孤独感を軽減でき、それが安心や勇気を与えることになっていきます。悪循環を断つことで、家庭内の雰囲気を変え、当事者と

家族の第一歩につながっていきます。さまざまな関係機関がつながり、一人でも多くの子どもたちの未来を明日へつなぐ一助になればと思います。

### 「ひきこもりほっとけん事業推進委員会メンバー紹介」

- (前列左から) ふれまち推進委員会 岡田・民生児童委員協議会長 笠原  
ひきこもり専門相談員 水野 (副委員長)  
駒沢大学教授 川上 (委員長)  
TeamHK 三村 (副委員長)・教育相談室 池田  
(中列左から) SSW 延原 佐竹・健康医療課 三宅 妹尾  
TeamHK 藤森・社協会長 鳥越  
(後列左から) 社協 橋本・TeamOOYAMA 谷許・子育て支援課 遠藤  
学校教育課 米本・TeamHK 石原・SSW 塩見・社協 原田  
(敬称略)



赤い羽根  
共同募金

**令和元年度 募金総額 8,700,845円**

街頭募金をはじめ、戸別募金、法人募金、職域募金、学校募金、募金箱の設置等、さまざまな場面で市民の皆さまから温かい思いやりをいただき、心より感謝申し上げます。

皆さまからいただきました募金は全額岡山県共同募金会へ送金しました。ひきこもり支援など井原市内の地域福祉活動や、高齢者・障がい者・児童生徒・ボランティア団体・福祉関係団体への助成配分、市町村を越えた広域での活動、災害時の備え等に活用させていただきます。

～ご協力ありがとうございました～





## インタビュー

### ①きっかけは？

一人の男の子が、目を輝かせながら「櫟の杜塾」の大間伐活動に、楽しそうに参加している姿を見たことがスタートのきっかけです。

### ②大切にしていることは？

無理なくゆっくりと楽しみながら、人との出会いを大切にしています。

### ③やりがい・楽しみは？

子どもたちの笑顔を活動の先に見据えて、みんなで進んでいきます。活動後のおしゃべりと櫟の杜市でおいしいものを食べることが楽しみです。

～井原市社会福祉協議会ボランティアセンター登録団体紹介～

エーケーピー

## 『AKPボラ』

設立：令和元年 7月21日

会員数：16名

活動日：毎月第3日曜日 8:00～9:00

活動内容：自然の中で子どもの遊び場づくり

ネーミング：A（あがた・あそび）K（櫟の杜）

P（パーク）のボランティア活動

※ボランティア募集中！一緒に活動しましょう！

連絡先：090-5697-5338（橋本）



## 令和2年度『奉仕員養成講座』受講生大募集！

| 手話（入門）      | 手話（基礎）      | 手話（ステップアップ） | 要約筆記       |
|-------------|-------------|-------------|------------|
| 5月～2月       | 4月～3月       | 5月～1月       | 7月～3月      |
| 第2・4土曜日     | 第1・3土曜日     | 第1・3土曜日     | 第2・4土曜日    |
| 13:30～15:30 | 13:30～15:30 | 10:00～11:30 | 9:00～12:00 |



障がい者の自立と社会参加の促進を図るため、コミュニケーション支援のできる受講生を募集します。手話（ステップアップ）講座は、基礎講座の受講修了者のみの募集になります。申込書はホームページからもダウンロードできます。

応募締切：【手話】3月27日（金）【要約】6月26日（金）

## ふれあいサロン保険に加入しましょう！！

安心して安全に楽しいサロン活動を行うために、ぜひ加入しておきましょう。

現在加入されている保険の補償期間は、令和2年3月31日までです！

Aプラン：13円

Bプラン：27円

プランによって補償金額が違います。

※4月からの活動の保険は、3月中でも加入できます！





# ～安心生活をお手伝いします～ 日常生活自立支援事業



**日常の生活でかかえる不安や  
疑問を支えます！**

福祉サービスを利用する際のさまざまな手続きや契約、それに伴う利用料の支払いや手続き、生活に必要な預貯金の出し入れ、年金や預金通帳など大切な書類の保管などをお手伝いする事業です。

## 【利用できる方】

- ① 契約などの判断に不安がある方
- ② このサービスを利用する意思がある方
- ③ この契約内容が理解できる方

※①～③のすべてに当てはまる方です！

## 【利用は有料です】

・生活支援員が訪問してお手伝いするサービスを利用する場合

**1,100円（最初の1時間）＋交通費**

※1時間を超える場合は、30分ごとに550円加算します。

※生活保護を受けている方は、国・県により負担されますので本人からは頂きません。

・大切な書類を預かるサービスを利用する場合

**1年間 5,000円**

毎回、私たちが

おつかがいします！



生活支援員

## 【契約後の流れ】



障害に関する相談をお受けします！

## 井原市障害者相談支援センター開設

場 所：井原市総合福祉センター  
(井原市井原町1110)

受付時間：月～金曜日 8時30分～17時

※国民の祝日や年末年始を除く

相談内容：身体・知的・精神に障害がある人の福祉に関する総合相談、福祉サービス利用の支援及び情報提供、専門機関の紹介など

《問い合わせ先》 ☎ 62-5454

FAX 65-0556

メール i-syakyoo@ibara.ne.jp



4月1日から！

## ご寄付ありがとうございました

令和元年12月16日～令和2年2月15日（敬称略）

## ◆香典返し・満中陰志

亡母 七日市町 館原節成  
亡祖母 下出部町 藤井治人  
亡長女 井原町 岡本明子  
亡父 上出部町 小谷拓也  
亡夫 上出部町 中田智恵子  
亡父 井原町 佐藤 毅  
亡父 大江町 山足昌則  
亡父 井原町 浜田隆次  
亡母 高屋町 岡本吉正  
亡夫 青野町 笠原敦子  
亡父 井原町 岡本吉生  
亡母 井原町 瀬尾好香  
亡夫 高屋町 石井シゲル  
亡母 東江原町 渡邊佳基  
亡父 西江原町 藤井三郎  
亡母 高屋町 山本義信  
亡母 岩倉町 上野 登  
亡母 井原町 熊谷宏己  
亡母 笹賀町 久安伸明  
亡母 岡山市 川上和裕  
亡父 芳井町佐屋 三 笹俊夫  
亡母 芳井町川相 森下金三

## 赤い羽根エコシリーズ エコK

お薬手帳などスッキリ収納できます！

300円で新登場！



全額共同募金への寄付になります。  
ご協力よろしくお願ひします。

(大きさ:縦20cm×横15cm)

## ～小田川大学受講生募集！～

日 時：5月～翌年2月 10時～12時  
毎月1回 計10回 ※修学旅行を含む  
場 所：いばらサンサン交流館  
対 象：市内在住の65歳以上の方  
募集人数：160人【先着順】  
受 講 料：無料 ※修学旅行は負担金が必要  
申込期間：3月21日（土）午前9時～  
募集人数になり次第受付終了  
申 込 先：いばらサンサン交流館 ☎62-6100  
休 館 日：月曜日・祝日

亡母 芳井町種 刈谷典稔  
亡祖母 美星町三山 木尾俊治  
亡妻 美星町三山 朝原精一  
亡父 高梁市 井上政男  
亡母 美星町三山 菊池 茂  
亡妻 美星町黒木 金尾文男  
亡父 美星町西水砂 片岡伸幸  
倉敷市 片岡宣仁

◆指定寄付  
やすらぎセンターへ  
井原町 三宅成計  
訪問介護事業所へ  
高屋町 藤井三郎  
◆一般寄付  
芳井町篠瀬 後月仏教会  
◆物品寄付  
岡山ヤクルト販売（株）

## ふれあい福祉相談センター

※相談は無料で秘密は厳守します。

(祝日は除く)

【予約先】井原市社会福祉協議会 ☎62-1484

| 相 談                  | 内 容                                        | 日 時                                                                  |
|----------------------|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| ふれあい福祉相談             | 日常生活上の心配ごとや悩みごと等の相談                        | 月～金曜日 8:30～17:00                                                     |
| 法律相談<br>要予約          | 法律上の難しい問題の相談 1件30分以内<br>(財産・相続・金銭貸借・境界問題等) | 4/14 (火) 13:00～16:00<br>5/12 (火) 13:00～16:00<br>5/19 (火) 10:00～15:00 |
| ひきこもり<br>専門相談<br>要予約 | 専門家によるひきこもりに関する相談                          | 3/25 (水) 10:00～12:00<br>4/22 (水)                                     |
| 療育相談                 | 就学前の子どもの心配や悩みごとに関する相談                      | 月～金曜日 8:30～17:00                                                     |
| 介護相談                 | 家庭介護や各種福祉サービスに関する相談                        | 月～金曜日 8:30～17:00                                                     |
| 金銭管理等<br>支援相談        | 福祉サービスの利用や日々のお金のやりとりの不安や悩みの相談              | 月～金曜日 8:30～17:00                                                     |
| 福祉貸付<br>相談           | 世帯の生活の安定を図るための資金貸付の相談                      | 月～金曜日 8:30～17:00                                                     |



日時：4月10日（金）11時～12時

場所：井原市総合福祉センター

## 4月の赤羽根カフェ立ち上げ説明会

